

R7. 1. 22(水)

委員名: 尾山篤史(ピアソポーター)

第3回神奈川県障害者施策審議会障害当事者部会議題別意見一覧

1. 災害時の対応について

(1) 「避難の時に支援する人」をどうやって決めればいいか

★同居家族・近隣居住家族・近隣住民・民生委員などを候補とする。

(2) 避難所で安心して過ごすために、どういった配慮が必要か

★精神障害者の要望をまず受けとめ、その後で対応できるかを考える。

わがまま・自分勝手・ぜいたく・嫌がらせ、などと決めつけない

(3) 災害時の避難等について

★精神障害者は避難所で過ごすことが困難なため、「在宅避難」を選ぶ

ことが考えられます。「在宅避難」をする者への情報提供・物資提供・

安否確認などの対応を求めます。

2. 愛名やまゆり園の再整備について

(1) 「居場所」の確保のほかに、どんな支援が必要ですか

★「居場所」の範囲を広げる。

当事者会・趣味の同好会・異性との交際ができる場、など

(2) 「短期入所」や「相談支援」のほかに、どんな支援が必要ですか

★成年後見制度を活用する。

3. 団体の活動の社会への発信について

(1) 情報発信の工夫

★ピアソポーター活動を継続する。

定例会の開催・体験発表や会議出席などの実施

★「せんとらる かわらBAN」と「せんとらる便り」を発行して活動範囲内の

6病院に送付する。

(2) 情報発信の効果

★新型コロナウイルス感染拡大による病院訪問中止が解除された。

(3) 情報発信の課題

★事業が実施されている18年間で、継続して病院訪問できているのが、

活動範囲内の6病院中1病院のみ。

★担当職員が兼務のために忙しく、事業の活動報告をする会議が開催できていない。

以上